

英国人の松島ガイド(2015.12.11)

国際学会に参加される英国人を若松さんが、松島を案内しました。学会が行われる国際センターで待ち合わせ、12/6に開通した地下鉄で仙台駅に、そして松島に向かいました。

雨天で風も強いことから参拝客も少ない瑞巖寺を、庫裏、寶華殿、宝物館（青龍殿）を順に見学しました。参道の杉並木が津波で枯れ、伐採されたことを話すと残念がられていました。次の観瀾亭では、建物と松島の歴史を説明し、風景を眺めながら抹茶を楽しみました。その後、五大堂では干支に興味を示され、昼食の和食の美しさに日本文化を感じておられたようです。

明日は学会発表という忙しい中で、仙台・松島の文化に興味を示され、悪天候ながらも足を運んでくれたことに感謝するガイドでした。



仮設展示場の政宗公位牌、仏像前で